

JCI-TC-155A 建設分野へのジオポリマー技術の適用に関する研究委員会  
第1回幹事会 議事録

作成日：2015年4月23日(木)

日時：2015年4月23日(木) 16:00～18:00

場所：JCI第4会議室

出席者：(委員長) 一宮, (副委員長) 畑中, (幹事長) 新, (幹事) 合田, 原田, (事務局) 柴田  
配布資料：

- 1-1 平成27年度新規専門委員会\_運営説明会資料
- 1-2 JCI九州支部研究委員会\_応募申込書
- 1-3 JCI九州支部研究委員会\_H26年度初年度終了報告(委員名簿, 年間スケジュールを含む)
- 1-4 JCI九州支部研究委員会\_議事録(第1, 2, 3回)
- 1-5 研究委員会・研究課題申込書(平成27年度)
- 1-6 委員名簿(案)

#### 議事

##### 1. 委員長挨拶

一宮委員長より挨拶があった。

##### 2. 自己紹介

各出席者より自己紹介があった。

##### 3. 平成27年度新規専門委員会, 運営説明会に関する報告

一宮委員長より, 配布資料1-1に基づいて, 3/30に開催された運営説明会の内容が説明された。  
なお, 特に話題に上がったことを以下に示し, 本幹事会での決定事項を【 】に示す。

- ・予算は単年度決算で, 原則として実験費用には充当できない。
- ・11月上旬に研究専門委員会ごとの予算執行状況調査があり, 研究専門委員会全体の収支が0となるように研究専門委員会間の予算調整が行われる。
- ・実験費用は, 20万円を上限とし, 資産となる物は購入できない。
- ・委員が特定の地域に偏ることは望ましくない。また, 同一委員は最大3つの委員会にまで参加できる。
- ・開催案内ならびに事務作業は事務局が担当し, 議事録は委員(幹事を含む)が作成する。  
【合田幹事が担当することになった。】
- ・第99回研究委員会((平成27年度第1回, 5/15)には, 委員長代理として新幹事長が出席し, 畑中副委員長(JCI-TC131A委員長)にも助言をいただく。なお, 同委員会の資料となる「様式2\_新規委報告」は一宮委員長が原案を作成する。
- ・委員会HPの担当者は情報委員会の委員となる。【いずれも合田幹事が担当することになった。】
- ・活動終了後に成果報告書を作成する。また, 年次論文集に最大10頁の成果報告を掲載するとともに, コンクリート工学編集委員会から依頼があった場合は同誌に委員会報告を掲載することもある。
- ・シンポジウムは独立採算であり, 報告書印刷費用, 懇親会代等を経費に含んでもよい。

【研究委員会活動促進のために活動期間中にも1,2回のシンポジウムを行うことを検討する。】

4. JCI九州支部でのジオポリマー関連研究専門委員会の紹介

一宮委員長より、配布資料1-2～1-4に基づいて、平成26年度から活動しているJCI九州支部の専門委員会（「建設材料としてのジオポリマーに関する研究委員会(委員長：一宮一夫)」)についての紹介があった。

5. 委員の選定について

委員名簿（案）（配布資料1-6）を用いて、委員の選定について協議が行われた。また、委員の公募に関して以下のことが決まった。

- ・コンクリート工学6月号に掲載できるように、早急に公募原稿を作成する。
- ・公募原稿は合田委員が素案を作成し、委員間で協議の上、委員長名で事務局に提出する。
- ・応募者に対しては、幹事団で協議して参加者を決定する。

6. 委員会の運営その他について

- ・第1回の全体委員会は7/3（金）14:00～17:00とし、同日の12:00から第2回幹事会をする。
- ・本研究委員会の方向性の検討の参考にするために、各委員に対して「これまでのGPとの関わり」や「関心のある課題」等についての事前アンケートを取る。
- ・第1回の全体委員会では、先行している九州支部の研究委員会の進捗状況の説明を含める。
- ・共通実験の実施を検討する。